

1 引き分けについて

① リーグ戦（予選リーグ・1位リーグ）においては、引き分けを採用する。

② トーナメント戦においては、延長戦を行い、勝ち負けを決める。

（ただし、順位には関係のない敗者戦においては延長戦は行わず、引き分けとする。）

試合時間

延長を行う場合は、1回3分間の延長時限を必要な回数だけ行い、各延長の前に2分間のタイムアウトを取る。攻めるバスケットは、後半と同じとする。

（平成19年度 日本ミニバスケットボール ルールブックより）

ただし、静岡地区においては次のとおりとする。

「延長時限を必要な回数だけ行う」とあるが、1日8試合組まれている等で時間に余裕が無い場合は『第2延長では、2点を先取したチームを勝ちとする』（以下「旧ルール」という）を採用する。

その場合、会場ごとの不公平が生じないように、たとえ時間的に余裕がある別会場があったとしても、その日は統一して旧ルールを採用する。

（試合当日の朝までに、どちらのルールを採用するか大会役員で決定する。）

2 リーグ戦の順位決定方法について

（1）チームの順位は、勝ち点（ポイント）によって決定する。

ゲームに勝ったチームは勝ち点3、引き分けたチームは勝ち点2、負けたチーム（「ゲームの途中終了」も含む）は勝ち点1、ゲームを没収されたチーム（棄権も含む）は勝ち点0とする。

（2）勝ち点の多いチームを上位とする。

（3）勝ち点の同じチームが2チームの場合は、当事者チーム間の勝者を上位とする。

ただし、当事者チーム間の試合が引き分けの場合は、全ての試合における得失点差の大なるチームを上位とする。

（4）勝ち点の同じチームが3チーム以上の場合は、当事者チーム間の試合における得失点差の大なるチームを上位とする。ただし、

a. 得失点差が2チーム同じ場合は、当事者チーム間の勝者を上位とする。

当事者チーム間の試合が引き分けの場合は、総得点の大なるチームを上位とする。

b. 得失点差が3チーム以上同じ場合は、当事者チーム間の総得点の大なるチームを上位とする。（これでも決定しない場合は、当該チームでの抽選により決定する。）

3 試合当日、10人揃わないチームが発生した場合について

- (1) トーナメント戦においては、試合を実施したとしてもそのチームは負けとする。
- (2) リーグ戦については次のとおりとする。

① 1日で終わるリーグ戦については下記のとおりとする。

順位の決定

- (1) 棄権したチームは、順位外とする。(=そのリーグの最下位)
- (2) 棄権したチームの対戦結果は、計算外とする。

(例) 3チームのリーグ戦の時、例えば、チームAが10人揃わなかった時のチームB対チームCの試合が「引き分け」だった場合はどうするか??
(両チームとも、1不戦勝1引き分けとなるが、順位の決定方法は?)

(答) この場合は、特例として延長戦を行い、チームBとチームCの勝ち負けを決める!

② 2日間にまたがるリーグ戦については下記のとおりとする。

(例) 例えば、4チームで行う1位リーグにおいて、1日目には10人揃っていないが、2日目になったら10人揃ったというチームがあった場合。

(答) 棄権したチームを順位外 (=最下位) とはしない。

また、棄権したチームの“勝ち点”も計算にいれて最終順位を決定する。

(ただし、得失点差による順位決めとなった場合は、棄権したチームとの試合結果(得失点)は除くこととする。)